



みどり

第6号 令和7年10月7日



目指す児童像 ◇学び合う子 ◇思いやる子 ◇きたえる子

【緑小HP】

下野市立緑小学校 鈴木 寧子

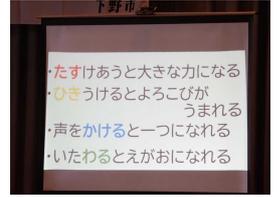
～ 元気なあいさつ 輝くひとみ みんなが笑顔 みどりの子 ～

<「元気なあいさつ 輝くひとみ みんなが笑顔 みどりの子」を目指して～> 前期終業式そして後期始業式

4月に「元気なあいさつ 輝くひとみ みんなが笑顔 みどりの子」を目指し、「思いやり算」についてみんなで考えてスタートした令和7年度も半分を終え、後期が始まります。

今回は2年生、4年生、6年生の代表の人が前期を振り返って頑張ったことや自信をつけたこと、そして後期に頑張りたいことやもっと自分を成長させたいことなどを発表してくれます。発表の内容や当日の様子については後日HPでご紹介いたします。

私からは、前期の様子を写真で紹介し、この半年間で子供たちの輝くひとみや笑顔があふれた場面をみんなで一緒に振り返る予定です。授業に真剣に取り組む一生懸命な眼差し、力を合わせて課題を解決しようとする頼もしい姿、委員会や係の活動に自覚と責任をもって取り組む姿、休み時間に元気いっぱい楽しんでいる笑顔、違う学年同士で仲良く交流している微笑ましい姿…どの場面も心が温くなる素敵な写真ばかりです。今年度過ごした6か月の日々



に思いを寄せてもらえたらと願っています。そして、次のようなことを伝えたいと考えています。
「今日は前期の自分を振り返って後期に向けて頑張ろうと思う気持ちを確かめる日です。4月から今まで、がんばった自分、思いやりのある行いができた自分、みんなと協力できた自分など自分のよいところや成長できたところを思い出してください。そしてそれをこれからも大切にしてください。」

さらに、自分に足りなかったことやもっと自分ができること、がんばりたいことも見つけてください。そして、一人一人がもっと自分を好きになって、みんなの力で緑小がもっともっとすてきな学校になることを願っています。」

ご家庭や地域のみなさま、前期の教育活動へのご理解ご協力ありがとうございました。後期も子供たちの健やかな成長のため、努力してまいりますので引き続き、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

<目指す児童像:きたえる子(生き抜く力の育成)を目指して～みんなが笑顔～>

安心安全な学校づくり

台風接近、長引く猛暑、雷、感染症対策、避難訓練…防災の日から始まる9月は、いつも以上に危機管理について考えたり、対応したりすることが多くなりました。改めて当たり前の日常がいつ「リスク」になって非日常になってしまうかわからないということを実感し気持ちを引き締めなくてはならないと感じました。9月30日(火)に実施した不審者対応避難訓練では、下野警察署の職員の方のご指導をいただきました。事前の職員間での協議では、自分がその時居る場所に応じて役割を考えて、子供を避難させる、安全を確保する、警察に通報する、不審者の侵入を防ぐなどそれぞれが対応しなくてはならないことについて活発に意見交換をし、より現実的な対応ができるよう昨年度の反省を踏まえ、訓練内容の検討を重ねました。今年度から児童自身で職員に知らせる練習も実施しました。「自分の命は自分で守る」行動につながればと考えています。当日は動きや対応に課題も見つか



り、訓練を通して更に危機意識を高めることができました。そして、もう一つ私たちは襟をだたして再確認しなければなりません。教職員による不祥事についてです。耳を疑うような事実が後を絶たず憤りを感じることも多くあります。学校でも全職員で一斉に校内の点検を念入りに実施し安全を確認しています。現在、工事による不特定多数の人の出入りが懸念されることから、業者との情報共有も市教委を交えて定期的

<目指す児童像:学び合う子 思いやる子(確かな学力 豊かな心の育成)~よりよい授業を目指して~>
児童と一緒に私たちも学んでいます

9月29日(月)に、宇都宮大学共同教育学部附属小学校の先生を講師にお迎えして、国語の授業研究会を実施しました。授業を公開したのは、2年1組です。市内の小学校の先生方も一緒に授業参観や研究会に参加してくださいました。授業は国語で「どうぶつえんのじゅうい」を読んで、自分にとっての獣医さんのお仕事の「すごい!」を見つけてお友だちと交流する授業でした。考えを聞いてみたいお友だちと自由に意見を交流する中で、自分の考えと比べ、同じところや違うところに気付いていく子供たち。様子を観察していると徐々に考えが深まったり確かなものになったりしていくことが伝わってきました。多くの参観者に囲まれながら、堂々と立派な学習態度でした。放課後の授業研究会では、教師の働きかけや子供たちの姿を通して気付いたことや学んだことについて活発に意見交換をしました。最後に講師の先生から本校の学校課題を踏まえ、「交流活動の質を高めるための更なる手立て」など指導助言をいただきました。今回の研修会で学んだことを今後の指導や学校課題研究の推進につなげていきたいと思ひます。



<つながりのある学校を目指して ~みんなが笑顔~>

二中学区合同学校運営協議会

9月25日(木)に二中学区3校の代表者が一堂に会し、合同の学校運営協議会を開催しました。例年この時期に実施しています。本会議の目的は学区内3校の学校運営協議会の連携を図り、情報交換や共通理解を通して共通実践につなげることにあります。まず始めに各協議会長より学校のこれまでの実践や今後の見通しの報告がありました。各学校とも実態を踏まえた特色ある内容の報告で課題解決に向けた推進状況や子供たちの姿を通じた成果についてご説明いただきました。その後、みなさんで、11月18日(火)に実施予定の南河内第二中学校区クリーン活動について打合せを行いました。後日自治会の回覧板でもご案内しますので、お時間の都合がございましたら、ご無理のない範囲でのご協力をお願いいたします。さらに、今年度は市地域学校協働活動推進員の方から「地域全体で未来を担う子供たちの成長を支える」という演題で、「地域と共にある学校作り」「学校を核とした地域作り」についてご講話いただきました。これからも、このように地域と学校が協力して子供たちの成長を支えていけたらと考えています。



ご寄付いただきました 夏休み中にHPでもご紹介させていただきました

が、株式会社マリモ様から儀式用の縦横看板を寄贈いただきました。本校でもかねてより必要性を高く感じ、なんとか備品として準備したいと考えておりましたところ、ご縁がありましてこの度ご協力いただくこととなりました。地域とのつながりの一つの形だと感じ、とてもありがたく頂戴いたしました。大切に活用させていただきます。機会がありましたらご覧ください。



<目指す児童像:学び合う子 思いやる子 きたえる子~元気なあいさつ 輝くひとみ みんなが笑顔~>
6年間の成長の証です~感謝あふれる児童表彰式~



10月2日(木)、下野市児童表彰式で6年生41名が坂村市長様、石崎教育長様からこれまでの頑張りについて表彰していただきました。メダルをかけていただき、賞状を受け取る6年生は凛としてとても立派でした。「はい」という気持ちのこもった返事、真剣な表情で背筋をピンと伸ばし堂々と歩を進める姿から6年生の一生懸命な思いが伝わってきました。市長様から「今日の表彰で誰にも負けない自分のいいところが見つかりましたね。自信をもって進んで下さい。そしてみなさんはかけがえのない大切な存在です。」と温かい励ましのお話もいただきました。この節目は6年生にとって小学校6年間の成長の証だと思います。一人一人が下野市の宝であり、たくさんの皆さんに支えられて今の自分があるということを実感したことと思います。感謝の気持ちがあふれる温かい式になりました。会場で一緒にお祝いの4年生、5年生からは、6年生に対しておめでとうの気持ちと尊敬する気持ちが伝わってきました。「これまで」と「これから」は「今」でつながっています。この日がこれからのつながる節目となってくれることを願っています。



<お知らせとお願い>

- ・6年1組担任に先日お陰様で、無事に第二子が誕生しました。それに伴い10月6日(月)から11月14日(金)まで育児休業を取得させていただきます。その期間3年生から6年生の理科を中心に担当していただく新しい先生が着任いたしました。授業だけでなく様々な活動の場面でのお世話になります。保護者の皆様には温かいお言葉やご理解ご協力をいただきありがとうございます。短い期間ではありますが、よろしくお願いいたします。
- ・10月に入り運動会の練習が始まっています。今後校庭での練習も増え、近隣の皆様には放送や子供たちの声で大きな音にご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、どうぞご理解ご協力いただきますと幸いです。よろしくお願いいたします。
- ・引き続き本校のHPを時折のぞいてみてください。 http://www.school.shimotsuke.ed.jp/e_school/midori/index.html